# 1．九州農水産物直販株式会社について

**事業目的：**九州の強みである農水畜産物の海外市場への輸出促進

**～生産農家の所得増大。後継者が戻ってくる農業を目指して～**

**設立経緯：**香港での現地調査の際、有力ｽｰﾊﾟｰﾏｰｹｯﾄｸﾞﾙｰﾌﾟであるDairyFarm社と関係を構築。日本産・九州産農水産物の香港での販売につき合意に至ったことから、九州経済連合会の全面的なﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟを受けて設立

**設 立：** 2015年8月28日

**所在地：** 福岡市博多区博多駅前2丁目12-10　第7ｸﾞﾘｰﾝﾋﾞﾙ7Ｆ

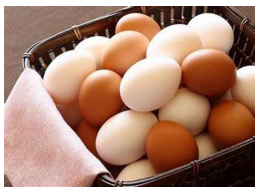
**代表者：** 代表取締役社長　小田 保

**株 主：** JAみやざき、麻生、九州電力、クラフティア（旧 九電工）
エスジーグリーンハウス、日本通運、三井住友信託銀行

**輸出商品例：**









# 2．Dairy Farmグループとの直販商流

## ■持株会社 Jardine Matheson Holdings 概要

| | |
|---|---|
| 社 名 | **Jardine Matheson Holdings**<br>（イギリス系企業グループの持株会社） |
| 主要な傘下企業 | （主なグループ傘下企業）<br>**・小売業： Dairy Farm**<br>・不動産： Hong Kong Land<br>・宿泊業： Mandarin Oriental |
| 本 社<br>創 業 | 香港（登記所在地-バミューダ諸島）<br>1886年 |
| 業 種 | 国際コングロマリット（複合企業） |
| 年 商 | 約358億USドル（約4.8兆円） |
| その他 | 前身は東インド会社 |



# 3. 輸出ビジネスモデル

## 物流コスト・中間流通コストを大幅削減することで、国内販売価格の約2倍程度で販売できるようになり、ﾎﾞﾘｭｰﾑｿﾞｰﾝであるアジア中間層の取り込みが可能となった

■従来のビジネスモデル

産 地 → 卸・仲 卸 → 輸出業者 → 輸入業者 → 最終販売先

■独自のビジネスモデル

産地 / メーカー / 卸 → 九州農水産物直販 → Dairy Farm グループ

海上便
ｷｬﾍﾞﾂ（鹿児島）
大根（熊本・鹿児島）
白菜（長崎）
甘藷（宮城・鹿児島）

航空便
イチゴ
あまおう（福岡）
恋みのり（熊本）
ゆうべに（熊本）

＋

■加工品チーム
・水産 19年～
・鶏卵 20年～
・加工品 21年～
・畜産 21年～
・コメ 23年～
・飲料 23年～

《 Dairy Farm傘下主要ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ（香港）》
3hreesixty
MARKET PLACE by JASONS
惠康 wellcome



# 4. 九直の強み

## 多様な産地との繋がりを活かした仕入れと、デイリーファームグループとの直接取引という明確な出口戦略が強み

### 3つの強み

| | |
|---|---|
| 仕入れ | ・ 九州～東北までの広域なネットワークを活かした多様な産地との強いつながり、仕入力 |
| 商流 | ・ デイリーファームグループ（香港最大手量販チェーン、現地小売市場シェア4割超）との直接取引契約締結 |
| 展開 | ・ DFは、アジア太平洋中心に12カ国・エリアに展開<br>香港と同じモデルで他国・エリアへの輸出実現の可能性 |